

平成24年死亡災害一覧表

富山労働局

番号	発生日	業種	起因物	事故の型	年代	経験年数	災害発生状況
1	3月	金属製品製造業	はしご等	墜落・転落	20歳代	10	アルミ製品を洗浄する水槽(深さ約7m)の底に落ちたホースの部品を回収するため、縄ばしごを使って降りる途中、縄ばしごの先端のフックを取り付けていた土台が外れ、縄ばしごとともに水槽の底に転落した。
2	3月	ハイヤー・タクシー業	分類不能	分類不能	50歳代	7	午後4時50分頃、タクシー乗務員が客を乗せて走行を開始し、午後4時55分頃、客が準備していた小刀で首を刺された。
3	4月	非鉄金属製造業	クレーン	崩壊・倒壊	60歳代	6	クレーンを用いてアルミ棒材を載せた鉄製パレットの積み替え作業を行うため、クレーンを巻き上げたところ、5段積みパレットの最下層に設けられた4箇所フックのうち1箇所のつり具が外れてなかったため、当該パレットが倒れ、パレットと建物の柱の間に挟まれた。
4	4月	その他の土木工事業	トラック	交通事故(道路)	60歳代	7か月	ガス支管入替工事にて発生したアスファルト舗装殻を3tトラックを用いて、産業廃棄物処理を行う事業場に運搬中に、前方にて右折待ちをしていた10tトラックに追突し、下半身を挟まれ、出血多量により死亡した。
5	5月	木造家屋建築工事業	移動式クレーン	激突され	70歳代	50	木造住宅基礎工事において、移動式クレーンを用いて生コンを入れたコンクリートバケットを吊り上げていたところ、移動式クレーンを設置していた地盤が崩壊し移動式クレーンが倒れ、移動式クレーンのジブが労働者の背面に激突した。
6	6月	一般貨物自動車運送業	トラック	激突され	30歳代	12	事業場構内において、他事業場所所属の運転者から荷を支えるよう依頼された荷役作業者がプラットフォームから降り、荷台に乗り込もうとしたところ、貨物自動車がバックを開始し、貨物自動車とプラットフォームとの間にはさまれた。
7	6月	新聞販売業	乗用車, バス, バイク	交通事故(道路)	50歳代	20	小型バイクに乗って新聞を配達中、午前5時55分頃、国道交差点で左から来た軽乗用車と出会い頭に衝突、胸を強く打って死亡した。
8	7月	警備業	高温・低温環境	高温・低温の物との接触	50歳代	4	交通誘導を委託された高速道路舗装修理工事現場において、大型ダンプトラックを交通規制内に誘導、退避させた後、所定の持ち場に戻った直後、高速道路上り線の路肩部で倒れ、その後死亡した。
9	8月	その他の土木工事業	混合機, 粉砕機	崩壊・倒壊	30歳代	2	立坑掘削工事に使用する仮設資材の移動作業を行っていたところ、当該仮設資材に隣接して設置されていたモルタルミキサー(高さ2.17m)が被災者に向かって倒れ、コンクリート製の擁壁と倒れたミキサーとの間に頭部を挟まれ死亡した。
10	7月	その他の金属製品製造業	高温・低温環境	高温・低温の物との接触	40歳代	0	派遣労働者として、前日から事業場に派遣されていたが、当日、帰宅時に、会社駐輪場でバイクの下敷きになっているところを発見されたもの。後日、熱中症による労災と認定決定された。